

平成31年度
(令和元年度)

神戸市立 本多聞中学校

学校評価報告書

校園長名

井上 智

記入者名

井上 智

基本政策	教育目標	重点目標 (努力目標)	具体的な取組	①取組状況・②成果・③課題	4点満点 評価	改善策	学校関係者評価でいただいた意見等
心豊かに たくましく生きる 神戸の子供を育む	心をこめてあいさつをしよう	一人一人の自立 に向けた力を伸ばす	グループ学習・ ICT利活用の推進	①「育てる教育相談」の考え方を基盤とした教育活動を行った。 ②生徒のコミュニケーション能力、自己有用感、自己肯定感の醸成につながった。 ③カリキュラムマネジメントを意識した取組を推進していく。	3.3 B	職員研修の機会を持ち、職員の指導力向上を図るとともに、ICT機器を利活用する授業展開をはじめ、新学習指導要領に向けた指導の充実を図る。	小学校において電子黒板が導入されたことから、更なるICT教育の充実を図り、生徒の主体的な学びを育てる授業を行ってほしい。
			道徳教育・人権教育の推進	①特別の教科道徳の授業を計画的に実施し、道徳観及び人権意識を高めるよう、指導した。 ②生徒が学習に意欲的に取り組んだ。 ③年間指導計画を精査し、時宜に合った指導を行う。	3.2 B	今年度、特別の教科道徳については、教科書による学習を中心に行った。次年度は指導と評価の一体化を更に図るとともに、生徒の実態に即した学習計画を立て、実践する。	生徒の道徳性や規範意識を高める指導をしてほしい。
			部活動の推進 健康・体力増進の取組	①部活動ガイドラインに沿って、効果的な部活動を目指した。学校医の指導、助言を仰ぎ、有益な学校保健委員会を推進した。 ②各種大会で生徒が活躍した。 ③部活動ガイドラインを遵守し、生徒の主体的な活動を促す。	3.2 B	健康面や安全面に留意し、生徒の主体的な活動を促す指導を展開する。	健康面や安全面を第一に考え、生徒が楽しめる部活動を行ってほしい。
	教職員・学校の魅力と実力を磨き高める		生徒の力を引き出す 教職員の力量形成	①研究開発事業を通してOJTの推進を図った。 ②まだまだ十分に進めなかった。 ③学年・教科の枠を越えたチームによる職員組織力の向上を図る。	2.9 B	職員間のコミュニケーションを高め、チームとして職務に当たり、新学習指導要領の実施に向けて準備を行う。	教職員にとって業務改善も大切ではあるが、それによって生み出させた時間を生徒との触れ合いの機会に役立て、きめ細かい指導をしてほしい。
			生徒の居場所のある 環境づくり	①研修室での学習及びスクールカウンセラーと連携した指導の充実を図った。 ②個に応じた指導を行った。 ③生徒一人一人に合った指導方法を検討する。	3.4 A	通常学級及び特別支援学級での充実した学校生活を営むことができるよう努めるとともに、スクールカウンセラー、関係機関と連携しながら生徒の社会的自立を目指す。	生徒や保護者と寄り添った指導をしてほしい。
			安心・安全に向けた 環境整備	①施設設備の補修・修理を計画的に実施した。体育館音響設備の新調、正門前防犯カメラの設置、中庭地盤沈下による危険防止のための樹木の伐採。放送室空調設置（PTA寄付採納）	3.4 A	新校舎建設、北棟エレベーター設置、中棟・南棟便所改修の実施に伴い、生徒の健康面・安全面に配慮する。	生徒の安心・安全を第一に考え、施設・設備の充実を図ってほしい。

基本政策	教育目標	重点目標 (努力目標)	具体的な取組	①取組状況・②成果・③課題	4点満点 評価	改善策	学校関係者評価でいただいた意見等
心豊かにたくましく生きる神戸の子供を育む	心をこめてあいさつをしよう	特色ある神戸の教育を更に発展させる	学校図書館の充実と読書活動の推進	①学校司書と連携した授業を一部教科で実施した。 ②文化委員会による読み聞かせなど読書への啓蒙活動を行い、生徒の意識を高めた。 ③学校図書館のセンター的機能を更に充実させる。	3.4 A	学校図書館の学習センター的機能、情報センター的機能を充実させ、学校図書館の効果的な利活用に向けて取り組むとともに、生徒の居場所としても活用できるよう、学校司書との連携を密にする。	家庭も含めて生徒に読書活動の大切さを啓発してほしい。
			英語教育・国際理解教育の推進	①ALTとともに英語教育を通して、国際的なテーマについて学びを深めた。 ③英語によるコミュニケーションが更に図れるよう、話す力の充実を図る。	3.1 B	小学校の外国語活動・外国語指導との連携を図り、よりよい指導を目指す。	小学校との連携を深め、系統的な学習活動になるようにしてほしい。
			防災教育の推進	①②避難訓練、仙台市立長町中学校合唱団との交流、震災祈念行事などを通して、防災・減災意識を高めることができた。 ③今後も計画的に実施する。	3.2 B	防災マニュアルの改訂を行い、計画的な避難訓練及び阪神・淡路震災祈念行事を実施する。	小学校単位で防災訓練等を実施しており、地域や中学生にも啓発していきたい。
安心・地域・安全と共に楽しい学校を築き、	「育てる教育相談」の推進	予防的・開発促進的教育相談の実践	(前出の項目と共通)			学級活動・特別の教科道徳・総合的な学習の時間・教科指導に取り入れるとともに、計画的に実践していく。	
		スキル演習の実施					
		コミュニケーション能力の育成					
		いじめ防止基本方針に基づくいじめ防止対策に関する取組(いじめ問題対策委員会等)	①生活アンケートをもとにした教育相談及びチャンスカウンセリングを推進した。 ②生徒間トラブルの解消を図った。 ③予防的・開発促進的指導を充実させる。	3.5 A	予防的・開発促進的教育相談「育てる教育相談」の実践を基盤として、本校の基本方針に沿って、全職員で推進する。	「育てる教育相談」アンケートの結果が良好であることから、引き続き計画的な指導を行うことが大切である。	
		放課後学習教室(ポン太モン教室)の実施	①学ぶ力・生きる力向上支援員による火・木曜の放課後学習及びPTA運営委員による水曜、定期考査前の放課後学習教室を実施した。	— B	今年度よりPTA運営委員の協力を得て、放課後学習を充実させることができた。引き続き計画的に推進し、生徒へも啓発していく。	放課後学習・家庭学習の在り方についてニーズに合わせて改善してほしい。	
		PTA・地域との連携	①地域行事において生徒ボランティアスタッフを募集し、活動を行った。 ③生徒への啓発を進め、地域との連携を深める。PTA活動に対する広報を充実させる。	3.0 B	生徒と地域の方々が「顔の見える関係」を築いていきたい。また、地域行事については、地域の方々から生徒へのご指導をお願いしたい。	PTA活動に関する保護者アンケートの質問内容が分かりにくいので次年度はその内容を吟味すべきである。	

【備考】4点満点評価は学校内評価項目より算出。3.4以上をA評価とした。